

# 山西大学オンライン留学を終えて

野村慎太郎

## 1.はじめに

この度埼玉県親善大使として9月から山西大学に半年間留学した野村慎太郎と申します。コロナ禍という大変な時期にこのような貴重な機会を設けてくれた埼玉県、そして山西大学の関係者の皆様に心より感謝致します。残念なことに、現地での留学はかないませんでした。それでもオンライン留学という選択肢をいただき、日本に在住しながら中国語を学ぶことができました。半年間という短い期間でしたが、かなり実力をつけることができました。このレポートでは私がどのようなことを学び、何を身につけることができたかについて簡単に紹介させていただきます。

## 2.留学前にしたこと

正式に留学が決定したのが3月でした。当時の私のレベルはHSK3級～4級であり、実際に留学した時に授業についていけるか不安でした。そのため留学前までにHSK5級を取得することにしました。結果的に3ヶ月後の6月にHSK5級を取得できました。わたしは独学で中国語を勉強しましたが、取り組んだ勉強はたった一つで、ひたすら音読をすることです。音読の効果として①読解力の向上、②リスニングの向上、③単語の取得、④スピーキングの向上、⑤作文の向上、などが挙げられます。音読は総合的に中国語力を高める一番効率の良い勉強法であり、最も効果的な勉強法の1つだと思っています。

## 3.オンライン留学

私はクラス分けテストの結果、上級クラスに振り分けられました。リスニングとスピーキングがあまり得意ではなく、上級クラスについていけるかどうか正直不安でした。しかし、実際に留学が始まるとその心配は杞憂に終わりました。もちろん全ての内容が聞き取れるわけでも、自分の話したいことを全て言えるわけでもありませんが、基本的に先生は生徒がわかるように話してくれるので、全く授業についていけないというほどではありませんでした。個人的な感想ではHSK5級のレベルがあれば上級でもやっていけるとおもいます。

授業は「総合」「阅读」「听说」の3つの授業があります。「総合」では、読解に加えて、演習問題を行い、総合的な能力を身に着けます。「阅读」では、長文読解を通じて、中国語の読解方法を学びました。「听说」では、週に1度リスニング、残りは口語について学び、例文を通じながら口語を学びました。

オンラインだとスピーキングの練習があまりできないのではないかと考えていましたが、授業中に発言の機会を何回も設けてくれます。例えば、段落ごとの要約をしたり、授業でやっているテーマについて、自分たちの国の状況を紹介してほしいと言われてたりと1回の授業で10回ほど発言する機会があります。どの授業でも毎回宿題があり、日本の料理を紹介したり、自分自身のことをテーマにしたりと、かなりの量の宿題が出ます。毎回宿題を提出するたびに先生が内容を添削してくれるので、それをしっかりと復習することでかなり力をつけることができました。

#### 4.オンライン留学で身につけたこと

オンライン留学で使用したテキストは“発展汉语”という北京語言大学出版社から出されているテキストで、そのなかの“高級”を使用しました。そのテキストのレベルはHSK6級を目指す人向けです。私は授業前に予習をし、終わったあとに授業内容をしっかりと復習し暗記するまで音読するという勉強を繰り返しました。

その結果、リスニングと読解はかなり成長することができました。例えば、中国の微博というSNSアプリを使ったり、中国のドラマを見たりする時、留学以前と比べると格段に理解できるようになりました。

一方、スピーキングは読解やリスニングに比べると成果を実感しにくいですが、アルバイト先で中国人の方が訪れたときに中国語で対応できる程度にはなっており、日常会話ができる程度のレベルには達することができました。

#### 5.少し残念だった点

オンライン授業のため仕方がないことではありますが、まず、他の学生との交流が殆どなかったことが挙げられます。さらに、もう少し中国の文化を学んでみたかったのですが、単純な読解やリスニングの授業しかなかった点も少しさびしく感じました。

#### 6.オンライン留学を今後どう活かすか

まず、夏までにHSK6級の取得を目指します。オンライン授業をうけたことで、自分自身かなりレベルアップをし、個人的にもHSK6級の勉強に取り組んでいたため、HSK6級の取得をオンライン留学の集大成にします。

また、新型コロナウイルスが収束したら中国、そして山西大学に訪れたいです。親善大使にもかかわらず、私が授業内で埼玉県を紹介した回数は少なく、一方山西省のこともあまり知る機会はありませんでした。だからこそオンライン留学で学んだことを今後の学習に活かし、いつか中国を訪れた時に埼玉県のことを紹介したり、山西省のことをたくさん知りたと思います。

## 7.むすびに

私は幸運にも埼玉県親善大使として山西大学にオンライン留学することができました。この経験を今後どのように活かすことができるのか、まだまだ未知数なところではあります。少なくともとても貴重な体験をし、そして自分を成長させることができたと自覚しております。

このような貴重な体験を提供してくれた埼玉県、そして山西大学の関係者の皆様に改めて心よりお礼申し上げます。